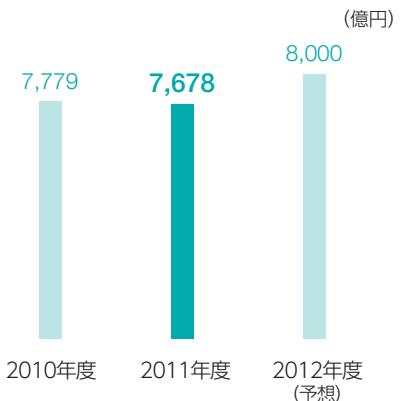


## 財務ハイライト

### 売上高

各事業における成長ドライバーは好調な業績で推移しましたが、東日本大震災やタイ洪水に加え、為替換算による減収影響297億円も受けたことにより、売上高は、前期比1.3%減の7,678億円となりました。



### 営業利益

大規模災害による調達コスト増や円高による為替影響があったものの、主力製品の販売拡大や費用削減などの施策にグループ一丸となって取り組んだことにより、営業利益は、前期比0.8%増の403億円となりました。



### 当期純利益

円高に伴う為替差損に加え、主にオプト事業の国内生産部門での事業構造改善費用や投資有価証券評価損などの特別損失の計上、及び法人税率変更に伴う影響を織り込んだ結果、当期純利益は、前期比21.1%減の204億円でした。

